㈱1．資本金の政府出資金の当期減少額は、現物出資を財源とする固定資産の売却によるものである。
2．資本剰余金の施設費の当期増加額は、施設費を財源とする固定資産購入によるものである。
3．資本剰余金の目的積立金の当期増加額は、前中期目標期間繰越積立金を財源とする固定資産購入によるものである。
4．資本剰余金の損益外減価償却累計額の当期減少額及び損益外除却差額相当額の当期減少額は、現物出資を財源とする固定資産の除却によるものである。
5．資本剰余金の損益外減価償却累計額の当期増加額は、現物出資及び施設費を財源とする固定資産の減価償却、及び資産除去債務の計上によるものである。
6．資本剰余金の損益外減損損失累計額の当期減少額は、現物出資を財源とする固定資産の売却によるものである。
7．資本剰余金の損益外利息費用累計額の当期増加額は、資産除去債務の計上による経過利息分及び当年度の利息費用増加分である。

⑾　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑾―1　積立金の明細

（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金	2,183,545	1,814,908	3,998,453	―	当期積立金 1,798,317 目的積立金（教育研究・組織運営改善積立金）からの振替額 16,591 国庫納付金 1,064,403 繰越積立金 2,934,050
目的積立金（教育研究・組織運営改善積立金）	16,591	―	16,591	―	積立金への振替額 16,591
目的積立金（附属病院運営改善積立金）	―	―	―	―	
前中期目標期間繰越積立金	―	2,934,050	15,846	2,918,204	積立金からの振替額 2,934,050
計	2,200,136	4,748,957	4,030,889	2,918,204	

（注記）　積立金の国庫納付等

1．前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は2,183,545千円であり、これに前中期目標期間の最終年度未処分利益1,798,317千円及び目的積立金の使用残高16,591千円を加えると、積立金は3,998,453千円となる。

2．この積立金3,998,453千円のうち、今中期目標期間の業務の財源及び固定資産の見合い等として繰越の承認を受けた額は2,934,050千円であり、差し引き1,064,403千円については国庫納付した。

⑾―2　目的積立金の取崩しの明細

（単位：千円）

区分		金額	摘要
目的積立金取崩額	教育研究・組織運営改善積立金	―	
	附属病院運営改善積立金	―	
	計	―	
その他	教育研究・組織運営改善積立金	―	
	附属病院運営改善積立金	―	
	計	―	